

2025年4月

JETRO

アーカンソー州
ビジネスの魅力ガイド
State of Arkansas

The State Capitol stands lit by bright sunshine near dusk Arkansas
River in the background, Little Rock, Arkansas

州議会議事堂とアーカンソー川、アーカンソー州リトルロック

目次

Table of Contents

はじめに	3
基本情報	4
経済	
概況	6
主要産業	8
企業	13
投資インセンティブ	14
高等教育／特許	15
スタートアップ	17
ライフスタイル	18

アーカンソー州経済の魅力 動画で早わかり

アーカンソー州のサラ・ハッカビー・サンダース知事からのメッセージをご覧ください。



【免責事項】

当レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）ヒューストン事務所が米国調査会社Washington CORE, L.L.C.の協力を得て制作しました。原則2025年4月時点で入手した情報に基づきますが、一部統計等2024年末までに判明した情報を加えています。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、当レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

はじめに

Preface

アーカンソー州への投資の魅力

アーカンソー州は、メキシコとカナダの中間に位置する好立地で、数千万人の市場へのアクセスも優れている。州間高速道路（I-40、I-55、I-30）や幹線鉄道のほか、河川港やビル・アンド・ヒラリー・クリントン・ナショナル空港（Bill and Hillary Clinton National Airport）やノースウエスト・アーカンソー・ナショナル空港（Northwest Arkansas National Airport）といった国際空港もある。

アーカンソー州はビジネスにおいてコスト競争力のある地域であり、雇用数では米国最大規模のウォルマート（Walmart）やタイソン・フーズ（Tyson Foods）、マーフィーUSA（Murphy USA）、J.B.ハント（J.B. Hunt）、ディラード（Dillard's）など世界的企業が本社を構え、グローバルビジネスで存在感を高めている。

アーカンソー州の産業は、航空宇宙・防衛、アグリテック・林業、銃器・弾薬、食品・飲料、情報技術、物流・流通、製鉄、プロフェッショナルサービスなどに拡大している。航空宇宙・防衛産業は州の輸出をリードし、エアロジェット・ロケットダイン（Aerojet Rocketdyne）、エステライン（Esterline）、ロッキード・マーチン（Lockheed Martin）、レイセオン（Raytheon）が州内に拠点を設けているほか、州中央部に位置するカムデン（Camden）市のハイランド工業団地（Highland Industrial Park）は全米で最も成長している防衛産業地帯の一つとなっている。アグリテック・林業は、1,900万エーカー（約7万7,000平方km）という広大な森林面積の恩恵を受け、州経済の4.1%を占めている。州の食品・飲料セクターは成長を続けており、タイソン・フーズ（Tyson Foods）、ペプシコ（PepsiCo）、ネスレ（Nestlé）、JBS USA、クラフト・ハイツ（Kraft Heinz）などの大手企業が新たな設備投資を行っている。また、アーカンソー州には6,800社以上の輸送・物流・流通関連企業があり、業界大手であるJ.B.ハントを中心に発展を続けている。



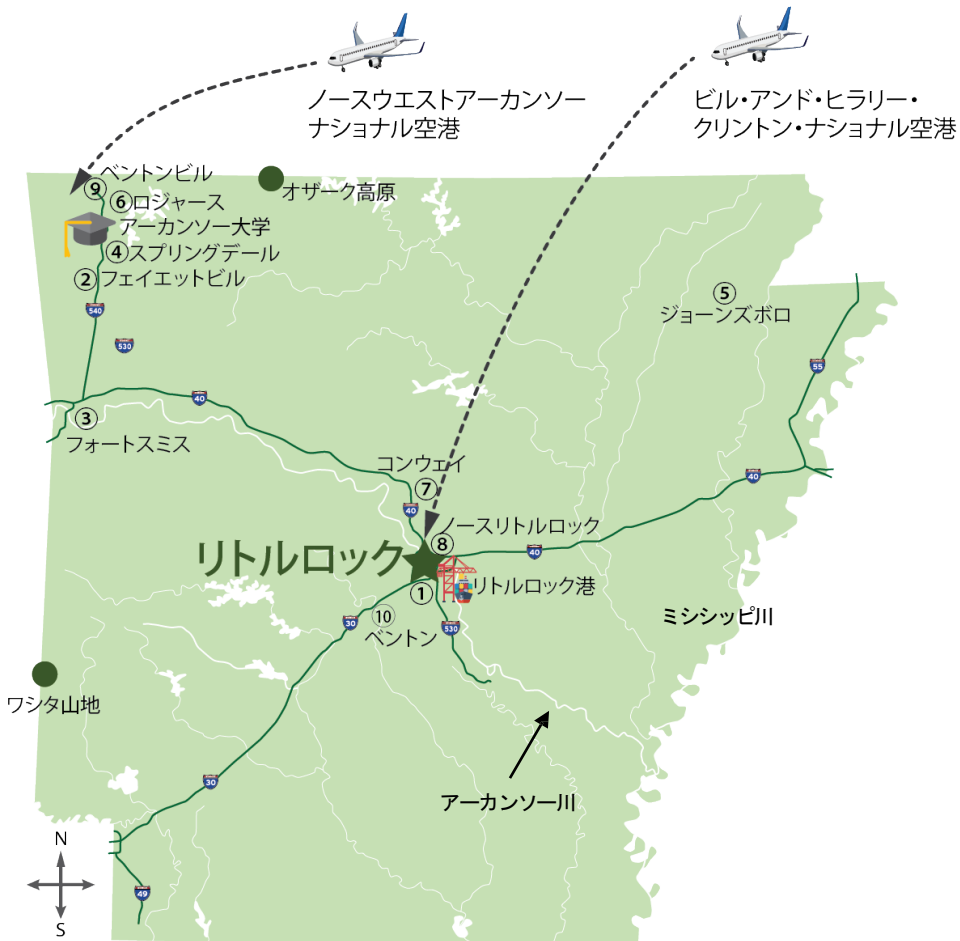
基本情報

Basic Information

米国南部に位置するアーカンソー州は、北側がミズーリ州、西側がオクラホマ州とテキサス州、東側はテネシー州とミシシッピ州、南側はルイジアナ州に接している。主要河川は州の中央を東西に横断するアーカンソー川（Arkansas River）と、州東部でミシシッピ州との州境にあるミシシッピ川（Mississippi River）。オザーク高原（Ozark Mountains）やワシタ山地（Ouachita Mountains）といった山岳地帯もあり、「自然の州（The Natural State）」の愛称どおり豊富な自然に恵まれている。



アーカンソー州の主要都市と主な空港・港



凡例



州都



州内で旅客利用者数の多い空港



州内で取扱量の大きい港湾



U.S.News & World Report2025年 - 大学ランキングでアーカンソー州の上位大学

①～⑩ アーカンソー州人口ランキング上位10都市（米国国勢調査局：2025年）

アーカンソー州人口（単位：人）

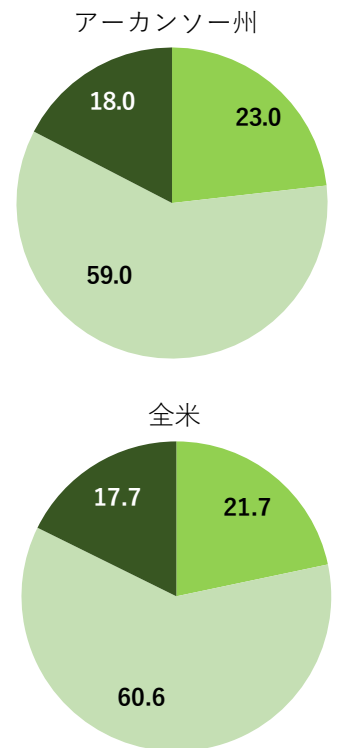
人口	アーカンソー州	米国全体
2020年	3,011,553	331,515,736
2024年	3,088,354	340,110,988
人口増減率（%）	2.6	2.6

米国国勢調査局 2020年4月1日時点、2024年7月1日時点の推計。以下データは同局

アーカンソー州と全米の人口に占める年齢別内訳（単位：%、2023年）

アーカンソー州と全米の人種構成（単位：%、2023年）

人種	アーカンソー州	米国全体
白人	78.4	75.3
黒人（アフリカ系アメリカ人）	15.6	13.7
アメリカ先住民とアラスカ先住民	1.1	1.3
アジア人	1.9	6.4
ハワイ先住民とその他太平洋諸島の住民	0.5	0.3
2種類以上の人種	2.5	3.1
ヒスパニック（ラテンアメリカ人）	9.2	19.5
白人（ヒスパニック（ラテンアメリカ人）以外）	70.2	58.4



アーカンソー州と全米の25歳以上に占める高卒・大卒率（調査期間：2019～23年）

	アーカンソー州	米国
25歳以上の高卒率	88.6%	89.4%
25歳以上の大卒率	25.1%	35.0%

■ 年齢18歳未満
■ 年齢18歳以上65歳未満
■ 年齢65歳以上

アーカンソー州 知事、連邦議員

日本－アーカンソー州関係

- 州知事：サラ・ハッカビー・サンダーズ（Sarah Huckabee Sanders 共和党）。2022年11月8日知事に選出。現在1期目、任期は2027年1月10日まで
- 連邦上院議員：ジョン・ボーズマン（John Boozman 共和党）、トム・コットン（Tom Cotton 共和党）
- 連邦下院議員：定数4。いずれも共和党議員
- 在ナッシュビル日本国総領事館管轄 在ホットスプリングス名誉領事メアリー・ズーニック（Mary E. Zunick）
- 在留邦人数 972人（2021年9月現在 在ナッシュビル日本国総領事館資料）
- アメリカ州政府協会在日事務所：アーカンソー州政府日本事務所ニール・ジャンセン代表（Neal Jansen）
- 姉妹都市：岩手県花巻市-ホットスプリングス市、茨城県坂東市-パインブラフ市、香川県善通寺市-エルドラード市

経済一概況

Economy

アーカンソー州の経済規模（2024年）

GDP	アーカンソー州	米国全体
実質GDP（百万ドル）	148,208	233,05,023
GDP成長率（%）	3.7	2.8

2017年を基準とした実質GDP（百万ドル）
データ：米国商務省経済分析局

アーカンソー州の輸出入額（2024年）

輸出入額	アーカンソー州 （百万ドル）	米国全体 （百万ドル）
輸出額	6,894	2,064,517
輸入額	7,186	3,267,389

データ：米国商務省国際貿易局

アーカンソー州の世帯数と所得（調査期間：2019～23年）

世帯・所得データ	アーカンソー州	米国全体
世帯数	1,189,160	127,482,865
平均世帯人数	2.48	2.54
世帯所得（中央値、ドル）	58,773	78,538
貧困率（%）	15.7	11.1

データ：米国情勢調査局

アーカンソー州の労働人口・失業者数

労働データ	2020年10月		2024年10月	
	アーカンソー州	米国全体	アーカンソー州	米国全体
労働人口（人）	1,330,662	160,867,000	1,411,974	168,479,000
失業者数（人）	83,039	11,061,000	45,959	6,984,000
失業率（%）	6.2	6.9	3.3	4.1

データ：米国労働統計局



アーカンソー州議会議事堂

経済概況

Economy

アーカンソー州の職業別雇用数・平均賃金（2024年5月）

職業	雇用者数（人）		平均年間賃金（ドル）	
	アーカンソー州	米国全体	アーカンソー州	米国全体
全体	1,288,810	154,187,380	53,070	67,920
マネジメント	89,540	10,966,830	100,260	141,760
ビジネス・財務	67,500	10,351,440	75,550	93,680
コンピュータ・数理	26,340	5,192,890	85,370	116,810
建築・エンジニアリング	12,850	2,567,210	81,320	103,980
自然科学、社会科学	8,000	1,446,770	72,740	89,690
コミュニティ/社会サービス	14,960	2,569,630	52,740	63,030
法務	6,580	1,273,410	103,990	137,680
教育、訓練、司書	73,460	8,947,710	54,690	65,900
アート、デザイン、エンターテインメント、スポーツ、メディア	12,080	2,098,690	52,200	77,040
医療・看護・技師	87,860	9,592,690	82,200	105,220
医療補助	52,950	7,448,010	33,730	39,650
保安警備	27,610	3,654,910	47,190	61,000
飲食業	110,230	13,613,490	29,400	36,020
土地建物清掃メンテ	35,750	4,496,150	32,670	39,540
パーソナルケアとサービス	19,870	3,159,940	31,930	39,410
販売・営業	113,390	13,351,680	43,850	54,070
事務/管理補助	157,240	18,218,070	42,830	50,160
農業、漁業、林業	5,020	442,050	38,930	41,730
建設・採掘	52,070	6,361,720	48,590	63,920
設置、保守、修理	62,330	6,045,020	53,660	61,640
生産	117,980	8,743,450	44,410	50,090
運輸・運搬	135,210	13,645,620	44,070	48,750

データ：米国労働統計局

経済—主要産業

Major Industries



リトルロック市街地の夕焼け

アーカンソー州は、メキシコのメキシコシティとカナダのモントリオールの間位置しており、テキサス州ヒューストンやダラス、オクラホマ州オクラホマシティ、ルイジアナ州ニューオーリンズ、ミズーリ州カンザスシティやセントルイス、テネシー州メンフィス、ジョージア州アトランタ、イリノイ州シカゴといった主要都市にアクセスしやすい地にある。

交通インフラでは、州間高速道路のI-40やI-30、I-530のほか、3本の主要鉄道が通り、アーカンソー川沿いのリトルロック港（Port of Little Rock）など4カ所の河川港、ビル・アンド・ヒラリー・クリントン・ナショナル空港（Bill and Hillary Clinton National Airport）などが整備されている。

主な産業は、航空宇宙・防衛やアグリテック・林業、銃器・弾薬、食品・飲料、情報技術、物流・流通、製鉄、プロフェッショナルサービスなど多岐にわたる。製造関連業は州の雇用の12.7%を占めており、長い年月をかけて農業をベースとした軽工業から、食品包装や輸送機器、加工金属などのより高度なプロセスや製品製造へと州の産業構造が進化してきている。

“アーカンソー州の財政規律は強固である。カリフォルニア州やニューヨーク州が何十億ドルの予算不足に直面する中、私は立法者と共に支出の成長を制限しつつ、私たちの重要な優先事項に投資してきた。”

2024年11月

アーカンソー州 サラ・ハッカビー・サンダース知事 予算案の発表に際して

経済－主要産業

Major Industries



アーカンソー州旗



航空宇宙・防衛



アグリテック・
林業



銃器・弾薬



食品・飲料



情報技術



物流・流通



製鉄



プロフェッショナル
サービス

アーカンソー州の主要産業には、①航空宇宙・防衛、②アグリテック・林業、③銃器・弾薬、④食品・飲料、⑤情報技術、⑥物流・流通、⑦製鉄、⑧プロフェッショナルサービスなどが挙げられる。

なお、主要産業の記載に当たっては、アーカンソー経済開発庁（Arkansas Economic Development Commission：AEDC）のウェブサイト及び資料を参考に作成した。既に高い競争力を有する産業の他、今後の成長を見込む産業も含まれている。

経済－主要産業

Major Industries



航空宇宙・防衛 *Aerospace & Defense*

航空宇宙と防衛はアーカンソー州の第1位の輸出産業で、リトルロック空軍基地（Little Rock Air Force Base）だけでなく、保守・修理・点検（MRO）や構成部品、組み立てセンター、防衛請負業者を含む180社近くの航空宇宙・防衛企業の本拠地となっている。同州には、エアロジェット・ロケットダイン（Aerojet Rocketdyne）やエスターライン（Esterline）、ロッキード・マーチン（Lockheed Martin）、レイセオン（Raytheon）などの企業が集積する全米で最も急成長している防衛産業地帯の一つ、ハイランド工業団地（Highland Industrial Park）がある。

2023年には航空機と航空機部品が8億5,000万ドル以上が州外に販売され、州最大の輸出品目となった。航空宇宙・防衛産業の製造従業員数は1万900人で、うち6,196人が航空宇宙製品・部品製造に直接従事している。リトルロック空軍基地には、民間人や軍人、予備役を含む7,462人の職員がいる。また、同州では2010年以降、1万人以上の航空宇宙・防衛関連の雇用が創出されている。さらに、州内には49のカレッジ・大学・2年制大学があり、うち5つで動力装置と機体の整備士のキャリア教育を含む航空整備技術の認定証を取得できる。年間2,100を超える工学関連の認定証・学位が授与されている。



アグリテック・林業 *AgTech & Forestry*

アーカンソー州は総面積の56%にあたる1,900万エーカー（約7万7,000平方km）の森林に覆われ、木材が豊富な地域となっている。木材関連産業の州経済に占める割合が全米で2番目に高く、同産業の売り上げ額は4億900万ドル。全体の73%が私有林で、うち14%を企業が所有している。苗木栽培数は南部で2位、広葉樹苗木栽培数では1位となっている。2万4,532人の熟練労働者が木材関連産業に従事している。

アーカンソー大学モンティセロ校（University of Arkansas at Monticello）の林業・農業・天然資源学部（College of Forestry, Agricultural, and Natural Resources）は、1,650エーカー（約6.7平方km）の土地を所有し、最近ではバイオマスや動植物生息環境の回復、鳥類の移動に関する研究プロジェクトに使用された。州内の大学では、農業ビジネスと科学の学位が取得できる。



銃器・弾薬 *Firearms & Ammunition*

アーカンソー州の銃器・弾薬産業は製造から販売、流通まで多岐にわたり、シグザウエル（SIG SAUER）やレミントン（Remington）、デイズ（Daisy）、ワルサー（Walther）、ナイトホーク・カスタム（Nighthawk Custom）、サーモルド・マガジン（Thermold Magazines）、ウマレックス（Umarex）、ウィルソン・コンバット（Wilson Combat）といった企業が州内に拠点を構えている。州として合衆国憲法修正第2条（武器保持権利）を支持しており、起業や拡大、移転を目指す銃器・弾薬企業を歓迎している。

2023年の州議会会期中に8つの銃推進関連法案が可決され、「銃保持者に優しい州（Most Gun Friendly States）」として全米3位にランクされた。州内28の事業所に約3,579人が雇用されている。ブラックリバー・テクニカルカレッジ（Black River Technical College）には、全米で11校しかない銃砲工の認定プログラムがあり、法執行機関の訓練アカデミーと連携している唯一の教育機関となっている。

経済－主要産業

Major Industries



食品・飲料 *Food & Beverages*

アーカンソー州は、世界最大級の食品会社タイソン・フーズ (Tyson Foods) の本拠地で、ペプシコ (PepsiCo)、ネスレ (Nestlé)、JBS USA、クラフト・ハインツ (Kraft Heinz) といった業界トップクラスの企業が生産拠点を構えている。また、農業も盛んで、全米のコメの49%を生産して食用穀物生産が全米で2位、鶏肉と卵、ブロイラー、ナマズ、綿花、綿くず、綿実、七面鳥は3位タイ、ピーナッツは7位、大豆は10位となっている。2023年末現在、アーカンソー州には476の食品・飲料企業があり、5万5,616人を雇用している。2015年から2022年の間に食品・飲料製造業で111の経済開発プロジェクトがあり、6,794の新規雇用と29億ドルの投資があった。2017年から2022年の食品・飲料産業の成長率は6%で、世界の食品・飲料企業の売上高上位10社のうち8社が州内に製造施設を有し、アーカンソー州の食品加工労働者の割合は全米第5位となっている。



情報技術 *Information Technology*

アーカンソー州は、全米で2番目に低い生活費と、テクノロジー企業に対する優遇措置によって世界中から企業を誘致し、サイバーセキュリティやフィンテック、小売、サプライチェーンなどのハイテク職に従事する熟練労働力を受け入れている。州内各地の促進プログラムは、教育や指導、リソースを通じて新興企業の成長を促している。また、アーカンソー研究テクノロジーパーク (Arkansas Research and Technology Park)、アーカンソー中小企業テクノロジー開発センター (Arkansas Small Business & Technology Development Center)、リトルロック・テックパーク (Little Rock Tech Park) などの機関も新興企業の育成に取り組んでいる。アーカンソー州はコンピュータ科学教育に優先的に取り組み、学校でのコーディング教育を義務付けた最初の州となった。州の「コーディング学習イニシアチブ (Learn to Code Initiative)」の結果、コンピュータ科学のコースを受講する高校生は400%増加した。アーカンソー大学 (University of Arkansas) では、デジタルシステムやインテリジェントシステム、ネットワーク・通信、システム解析などを専攻とするコンピュータ科学と工学の学士号や修士号、博士号を取得できる。



物流・流通 *Logistics & Distribution*

米国中心部に位置し、総合的な交通インフラを備えるアーカンソー州では、流通・物流サービス産業が成長している。州内には、フォーチュン500企業のJBハント・トランスポート・サービスズ (J.B. Hunt Transport Services) やウォルマート (Walmart)、アマゾン (Amazon)、フェデックス (FedEx)、UPSなど、6,800社を超える運輸・物流・流通企業がある。さらに、80を超える配送センターと10の大手トラック運送会社があり、8万5,000人以上が雇用されているほか、州内の25の最大雇用主のうち20%が輸送サービスセクターに属している。



経済－主要産業

Major Industries



製鉄 *Steel*

アーカンソー州の製鉄産業は2万2,000人以上を雇用し、製造業全体の13.6%を占めている。2024年には約6億2,500万ドル以上の金属が輸出された。企業にはUSスチール (United States Steel) やニューコア (Nucor)、レキシコン (Lexicon)、ビッグ・リバー・スチール (Big River Steel) などがある。

州の北東端に位置するミシシッピ郡 (Mississippi County) は、米国トップの鉄鋼生産を誇り、2009年以降、雇用が39%増加している。現在、鉄鋼業に約5,500人が雇用され、今後も増加が見込まれている。



プロフェッショナルサービス

Professional Services

アーカンソー州には、世界最大の小売業者ウォルマート (Walmart) をはじめ、ディラーズ (Dillard's)、マーフィーUSA (Murphy USA)、ハイトロール (Hytrol)、バンクOZK (Bank OZK)、アメリカズ・カーマート (America's Car-Mart) など、フォーチュン誌の全米大企業1,000社リストに名を連ねる企業が7社ある。

小売業や運輸業、食品加工業、石油業などの大手企業が集まるアーカンソー州は、本社の設立や移転を検討している企業にとって理想的な環境を整えている。



経済－企業

Major Companies

アーカンソー州の事業所数、マイノリティ所有事業所数、
退役軍人所有事業所数（2022年）

事業所の種類	総数
事業所	47,861
マイノリティ所有事業所	5,407（事業所数比11.3%）
退役軍人所有事業所	2,784（事業所数比5.8%）

データ：米国国勢調査局

アーカンソー州に本社を置く Fortune 500 企業（2024年）

順位	企業名	本社	業種	売上* （億ドル）
1	ウォルマート（Walmart）	ベントンビル （Bentonville）	スーパーマーケット	6,481.3
85	タイソン・フーズ（Tyson Foods）	スプリングデール （Springdale）	食品加工業	528.8
214	マーフィーUSA（Murphy USA）	エルドラード （El Dorado）	ガソリンスタンド運営	192.4
316	JBハント・トランスポート・サービス （J.B. Hunt Transport Services）	ローウェル （Lowell）	物流サービス	128.3

注：売上は前会計年度（Last Fiscal Year）の数値。

出典：Fortune発表を基に作成



投資インセンティブ

Investment Incentives

アーカンソー州政府の主な投資インセンティブ（2025年4月時点）

インセンティブ	概要
株式投資税額控除 (Equity Investment Tax Credit)	州または郡の平均賃金以上の給与を支払う、新規のテクノロジー系企業を対象。同プログラムの対象として承認された企業の株式を購入した投資家は、投資額の約33.3%に相当する所得税控除が受けられる。
ターゲットビジネスインセンティブ (Targeted Business Incentives)	条件を満たす新設の知識集約型スタートアップ企業を対象に、建築材料や機械設備の購入における売上・使用税の払い戻しや、所得税の控除などを提供する。対象産業は、先端材料・製造システム、バイオ製品、情報技術、農業、食糧環境科学、輸送・ロジスティクスなど。受給条件は、最低25万ドルの株式投資や、企業が所在する州や郡の平均受給を150%上回ることなど。
投資インセンティブ (Investment Incentives)	条件を満たす企業を対象に、建築資材や機械・設備の購入における売上・利用税の払い戻しを行う。対象産業分野は、製造業、ソフトウェア・デジタルコンテンツ設計開発、映画製作、物流センターなど。
雇用創出インセンティブ (Job Creation Incentives)	条件を満たす企業を対象に、新規常勤雇用創出に対する州の所得税控除やキャッシュリベート、新規進出や既存拠点拡充への投資額10%に相当する州の所得税控除、インフラ事業に対する補助金などを提供する。
研究開発インセンティブ (Research & Development Incentives)	条件を満たす大学研究、社内研究、スタートアップ含むテクノロジー系企業の研究開発に対し、税控除が適用される。税控除は9年間繰り越しが可能。
観光誘致事業インセンティブ (Tourism Development Incentives)	観光誘致事業を実施する企業に対し、州の売上・使用税と所得税を控除する。
託児所設置インセンティブ (Daycare Facility Incentive)	条件を満たす企業の、従業員向け託児施設の建設・運営における初期費用に対し、売上・使用税から還付および所得税控除を提供する。
リサイクル機材控除 (Recycling Equipment Income Tax Credit)	リサイクル設備の購入に対し、所得税の控除を受けられる。
製造業消費電力の消費税控除 (Sales Tax Exemption on Electricity, Natural Gas, and Coal)	電気、天然ガス、石炭による発電で、製造業における消費電力に対し、消費税を免除する。
映画制作インセンティブ (Film Production Incentives)	州内で発生した、撮影前後含む映画制作費用に対し、税額控除やリベートで補填する。

出典：アーカンソー経済開発庁

経済開発組織・商工会議所

地域等	経済開発組織	商工会議所
アーカンソー州 (Arkansas State)	アーカンソー経済開発庁 (Arkansas Economic Development Commission: AEDC)	アーカンソー州商工会議所 (Arkansas State Chamber of Commerce)
リトルロック (Little Rock)	リトルロック市経済開発局 (City of Little Rock Economic Development Division)	リトルロック商工会議所 (Little Rock Regional Chamber of Commerce)
フォートスミス (Fort Smith)	フォートスミス市建設・ビジネス部門 (City of Fort Smith Building & Business)	フォートスミス商工会議所 (Fort Smith Regional Chamber of Commerce)
フェイエットビル (Fayetteville)	フェイエットビル経済開発公社 (Fayetteville Cumberland Economic Development Corporation: FCEDC)	フェイエットビル商工会議所 (Fayetteville Chamber of Commerce)
アーカンソー大学 (Fayetteville)	ワールド・トレード・センター・アーカンソー (World Trade Center Arkansas)	

出典：各組織のウェブサイト

高等教育／特許

Higher Education / Patent

主要大学

U.S.News & World Reportの2025年大学ランキングにおいてアーカンソー州で上位に入った大学は次のとおり。

大学	順位
アーカンソー大学 (University of Arkansas, フェイエットビル Fayetteville)	189位
ハーディング大学 (Harding University, サーシー Searcy)	296位
アーカンソー州立大学 (Arkansas State University, ジョーンズボロ Jonesboro)	342位

出典：U.S.News & World Report 2025を基に作成

アーカンソー大学

1871年に創設されたアーカンソー州最大の州立総合大学で、「アーカンソー大学システム」の旗艦校。学士・修士・博士・専門職課程を含む270以上のプログラムを提供し、100以上の専攻学科がある。キャンパスのあるフェイエットビルは全米屈指のカレッジタウンで、住みやすい街としても知られる。人気の専攻として、建築学部や工学部、ビジネス学部がある。ウォルマート (Walmart) やタイソン・フーズ (Tyson Foods) などの地元企業の支援を受け、小売ビジネスや情報システムなどユニークな専攻が充実している。大学院のビジネススクール (Sam M. Walton College of Business) は高い就職率を誇り、2024年のプリンストン・レビューでは「通学MBAで最高のビジネススクール」に選出された。カーネギー財団によれば、米国で上位3%以内に入る最高ランクの研究活動を行う大学院の一つとされている。2024年の報告書によると、同校は州に年間30億ドルの経済的影響を、2018年の22億ドルから8億ドル増加した。同校は全州にわたる貢献を強調し、連邦資金1ドルあたり13.69ドルが経済に還元され、8万7,000人以上の卒業生が州内で総額34億ドルの賃金を得ている。



アーカンソー大学

ハーディング大学

1924年に創設されたキリスト教系の私立大学で、サーシー (Searcy) にキャンパスを構える。ビジネス、教育学、健康科学など幅広い専攻を提供し、敬虔なクリスチャンの学生が多く、教育方針にもキリスト教の理念が反映されている。オザーク山脈に囲まれた自然豊かな環境にあり、リトルロックへは車で約1時間。主要な学部専攻は、ビジネス、教育、医療系、リベラルアーツ・科学、人文総合、コンピュータ・情報科学などであり、大学院には薬学部や看護学部、コメディカル学部 (Allied Health) などがある。

高等教育／特許

Higher Education / Patent



コミュニティカレッジ

アーカンソー州にはコミュニティカレッジが23校ある。なかでも、デクイーン（De Queen）にあるコサトット・コミュニティカレッジ（Cossatot Community College of the University of Arkansas）など、アーカンソー大学システム傘下には質の高いコミュニティカレッジがある。また、同州のコミュニティカレッジは、産業界との連携による人材開発に注力しており、例えば、アーカンソー州立大学ビービー校（Arkansas State University - Beebe）は、ヤマハ発動機株式会社のグループ企業であるYamaha Motor Corporation, U.S.A. やトヨタ自動車と提携し、ヤマハのマリンテクノロジーおよびトヨタの自動車技術に関する業界認定の資格を取得できるプログラムを提供している。

また、2024年11月、全国的な非営利団体の教育デザインラボ（Education Design Lab）が、州内の8校のコミュニティ・カレッジ、ステークホルダーと提携するプログラムを発表。州内の進化する労働力ニーズに柔軟に対応するために、各大学は、1年未満で取得可能で、かつ、積み重ね可能な資格である「マイクロパスウェイ」を設計、実施している。



特許

アーカンソー州の2020年における特許取得件数は535件であった。同州では、リトルロックのアーカンソー州図書館（Arkansas State Library）が、米国特許商標庁の特許商標リソースセンター（Patent and Trademark Resource Centers：PTRC）に指定されており、特許取得に関する情報を提供する専門スタッフを配備している。

アーカンソー州の米国特許取得件数 （2020年1月1日～12月31日）

地域	特許取得件数
アーカンソー州	535
米国合計	183,147
海外からの取得	205,714

データ：米国特許商標庁

スタートアップ

Startups

ベンチャーキャピタル (VC)	概要
NewRoad Capital Partners (ベントンビル)	サプライチェーン・ロジスティクス、小売・消費者向けパッケージ商品やマーケティングにおける技術などに投資する。
VIC Technology Venture Development (フェイエットビル)	大学や研究所などで開発された、ライフサイエンス関連の新鋭技術に投資し、起業や認証取得を支援。主な対象分野は治療薬、予防薬、医療機器、診断、材料など。新たに投資先企業となれば、18~24カ月間は同社の経営専門家を暫定的な最高責任者に据え、初期投資額25~50万ドルを受ける。民間投資を受けるに満たない未熟な技術には、連邦助成金受給を支援する。
Circumference Group (リトルロック)	プレシード・シードステージに投資し、長期成長や配当金が見込める上場・非上場企業にも、独自の査定法を以て戦略や経営の支援を行う。注力分野は、モビリティ、先端運送技術・インフラ、ITプラットフォームや動画・放映ネットワーク、経営マネジメントの人工知能 (AI) ・機械学習 (ML) 、デジタル・サイバーセキュリティ、Eコマース向けクラウドSaaS (Software as a Service) など、多岐にわたる。2009年設立。
Stephens Group (リトルロック)	主に産業向け製品やサービス、業界特化型ソフトウェアなどの業種への投資に加え、保険やイベントのチケット販売、コーヒーなど、収益の高さや安定性によって幅広く投資を行う。初期投資額は2,500万~1億5,000万ドル。1933年設立。
Tyson Ventures (スプリングデール)	食品大手タイソン・フーズ (Tyson Foods) の一部門として、食品業界を変革する新鋭の技術に投資する。注力分野は、代替プロテイン、食品の安全性と供給網を支える先端技術、人や動物、農業、環境保全などに配慮した食品システムを確立するための技術など。2016年設立。
インキュベーター・アクセラレーター	概要
Fuel Accelerator (ベントンビル)	シードステージからシリーズBステージにある、AI・MLやヘルステック分野を対象に、10週間の対面型プログラムを無償で提供。
10X Growth Accelerator (コンウェイ)	州内に所在するテック系で、年間平均売上10万~1,000万ドルの企業対象に14週間のプログラムを無償で提供。
Arkansas Research and Technology Park (フェイエットビル)	アーカンソー大学内の支援施設。同校の施設や研究インフラを活用し、技術集約型企業に対し、新技術の商業化を支援する。2004年設立。同施設内にあるGENESIS Technology Incubatorは、テクノロジー系企業を支援する。
A-State Innovation System, Catalyst Innovation Center (ジョーンズボロ)	アーカンソー州立大学同校ジョーンズボロ校が設立し、3Dプリンターや作業場などを備えるものづくり施設のカレージ (The Garage) 、実験施設のラボ (The Lab) 、商業化を目指す製造施設のショップ (The Shop) の、3つの施設がある。Catalyst Innovation Centerのラボは同校の生命科学学部 (A-State Biosciences Institute) 内に所在する。生命科学、工学、テクノロジー分野のスタートアップ向けに、事務所や会議室、ビジネスサービスなどを提供。実験施設には、放射性化学、現像・画像処理、フローサイトメトリー、遺伝子、タンパク質、細胞培養などのための設備が整備され、動物管理施設や温室も設置されている。
Arkansas Small Business & Technology Development Center (リトルロック)	州内の大学機関連携による経済開発プログラム。科学・工学、新商品・サービス開発の技術、バイオ科学・工学・農業・ITなどのハイテク分野で、州全域の営利企業・団体や商業化を目指す企業家・研究者を支援する。プログラムは原則無償で、起業、ビジネスプラン作成、連邦助成金含む資金調達、マーケティングなどに関する個別相談や市場調査を提供。アーカンソー大学リトルロック校を拠点とし、州内の大学と連携して7カ所の拠点を展開する。1983年設立。
HealthTech Arkansas (リトルロック)	州内に所在する企業で、デジタルヘルス、医療機器、診断プラットフォームなどの分野を支援。心血管分野に特化した「HeartX」プログラムでは、治験や病院での試行プロジェクトの実施が保証され、投資も受けられる。
Little Rock Technology Park (リトルロック)	リトルロックの中心街再開発計画の一環で改築された複合施設で、テクノロジー系起業家や企業を支援。貸事務所やワーキングスペース、会議室などの設備を備え、飲食店も隣接。州内の起業家、民間企業、政府、学術機関と相互に、起業、コラボレーション、情報交換、商業化を促進するために、施設などの環境を整えると共に、カウンセリング、プログラム、資金調達支援を提供する。2017年に完成。
The Venture Center (リトルロック)	非営利の起業支援団体。金融テック大手のFISによる「FinTechアクセラレータープログラム」、地元の小規模企業対象の10週間プログラム「Spark!」、アーカンソー医科大学 (University of Arkansas for Medical Sciences) が設立した生物医学技術促進団体「BioVentures」によるアーリーステージのヘルスケア、ヘルステック企業対象のプログラムなど、様々な団体と提携して支援を行う。2015年設立。

出典：各組織のウェブサイト

ライフスタイル

Lifestyle

生活基本データ（調査期間：2019～23年）

生活基本データ	アーカンソー州	米国全体
世帯所得（中央値、ドル）	58,773	78,538
住宅価格（中央値、ドル）	175,300	303,400
家賃（中央値、ドル）	914	1,348
持ち家率（%）	66.1	65.0

データ：米国情勢調査局

人気居住エリア

州都リトルロックの歴史的な街並みが広がるヒルクレスト（Hillcrest）は、食や雑貨、ファッションなどの店舗が充実した住宅街で、ヤングプロフェッショナルや世帯持ち層に人気がある。

近隣のハイツ（Heights）やリバーマウンテン（River Mountain）も人気。州北西部に位置し、ウォルマート（Walmart）の本社があることで著名なベントンビルは、教育水準が高く家族向けの地域として人気が高い。



ベントンビルの住宅街

日本関係コミュニティ

アーカンソー州の日本人及びアジア人に関する主な組織は以下の通り。

アーカンソー日米協会（Japan-America Society of Arkansas: JASAR）：リトルロックに拠点を置く非営利団体で、教育や文化交流を通じてアーカンソー住民との相互理解を深めることを目的としている。

アーカンソー・アジア・ビジネス協会（Arkansas Association of Asian Businesses: AAAB）：アーカンソー州所在のアジア系企業を支援。また、アジア市場を開拓しようとしているアーカンソー企業や、アーカンソー州での事業機会を模索しているアジア諸国の企業に対しても、様々な支援を行っている。

交通

アーカンソー州では、日常生活において自動車の利用が欠かせない。米国情勢調査局によると、2023年には、16歳以上のアーカンソー州民の79.7%が車、トラック、バンを一人で運転し、9.63%が相乗り、0.29%が公共交通機関（タクシーを除く）、1.5%が徒歩で通勤した。同期間中、アーカンソー州の平均通勤時間は22.3分で、全国平均の26.6分より約4分短い。





自然公園

オザーク・セントフランシス国立森林公園

「自然の州 (The Natural State)」の愛称で知られるアーカンソー州には、アーカンソー川とミシシッピ川沿いの沖積地から山岳、森林、湖、河川、バイユー（小川）など多様な自然に満ちている。

都心では美術館や博物館など芸術や文化に触れることができる。代表的な自然公園には、オザーク・セントフランシス国立森林公園 (Ozark - St. Francis National Forest)、ダイヤモンド採掘を体験できるダイヤモンド・クレーター州立公園 (Crater of Diamonds State Park)、バッファロー国立河川 (Buffalo National River)、ホットスプリングス国立公園 (Hot Springs National Park) などがある。

博物館／美術館

リトルロックのウィリアム J. クリントン大統領図書館・博物館 (William J. Clinton Presidential Library & Museum)、ベントンビルのクリスタル・ブリッジズ・アメリカン・アート美術館 (Crystal Bridges Museum of American Art)、ホットスプリングスの植物庭園ガーバン・ウッドランド・ガーデンズ (Garvan Woodland Gardens)、エルドラードのマーフィー・アーツ・ディストリクト (Murphy Arts District) など。

住民気質

アーカンソー州には、州都のリトルロックやウォルマートの本社があるベントンビル、アーカンソー大学のあるフェイエットビルといった都市部もあれば、家の窓から大自然の絶景を拝むことができるような地方もある。州全体として、素直で明るく親切的な気質の住民が多い。

スポーツチーム

アーカンソー州には、米国のメジャープロスポーツを代表するチームはないものの、地元大学のスポーツチームが人気。特にアーカンソー大学のスポーツチーム「アーカンソー・レイザーバックス (Arkansas Razorbacks、通称Hogs)」は、アメリカンフットボール、バスケットボール、野球、陸上競技など多くの競技で活躍している。



オザーク・セントフランシス国立森林公園

A large green graphic element on the right side of the page. It consists of a horizontal bar on the left that transitions into a diamond shape on the right. Inside the diamond, there are three concentric, nested diamond shapes, each with a white border, creating a stylized geometric pattern.

JETRO

ジェトロ・ヒューストン事務所
1221 McKinney Street, Suite 4141,
Houston, Texas 77010, U.S.A.

E-mail: inqu-hou@jetro.go.jp

写真：引用記載が無いものはShutterstockの素材を基に作成。Images used under license of Washington CORE with Shutterstock.com.

制作協力 Washington CORE, L.L.C.